

夏山に向けて

## #2306 鋸尾根く権現山く雨降山

実施日 二〇〇七年六月二十四日(日) 曇りのち雨

リーダー 馬場 清士 サブリーダー 涌井 良明

参加者 上野キヨ、若村貴世子、斎恵美子、友近洋子、  
渡辺清、吉田正之、山口駿三、小池述史、島本

陳重、山崎富美恵、鈴木恵美子

費用 約三〇〇〇円

コースタイム 高尾駅(七時四六分)猿橋(八時二四分)八時四

六分バス)杉平入口(九時一〇分)九時二〇分)

北峰(十一時五五分)十二三〇分(昼食)尾名手

峠(十二時五〇分)麻生山(十三時)十三時一〇

分)権現山(十四時一〇分)十四時二五分)雨降

山(十五時)二本杉(十五時四〇分)用竹(十六時

三〇分)十六時五四分)上野原(十七時二〇

分)

この梅雨時、天気が変わりやすく、二日前

の予報で二三日は雨模様のため、山行を二四

日に延期したところ二三日はピーカンの天気、

二四日は出だし曇りのスタートとなった。杉

平でバスを降り簡単なストレッチ後歩き出す。



舗装された林道を暫く行き、山道に入るとす  
ぐに急登になり、P1129まではひたすら  
登る。懸念された雨が予想よりも早く落ちて  
きたので、レイ  
ンウェアを着  
け歩き出す。い

くつもの小突起を越えて十一時五  
五分に北峰に着き、雨の中で昼食  
を摂る。見通しの利かない自然林  
の中を権現山を目指しひたすら歩  
く。晴れていれば富士山を見晴ら  
せる権現山であるが、今日は道志



の山が墨絵の世界となっている。雨脚が強くなり権現山を後に  
急坂を下り、植林の中を緩急交互の下りが続く。二本杉を過ぎ  
ると単調な下りになり、墓村集落の分岐を  
過ぎ用竹のバス停に下りた。雨の山行も良  
いものだ(負け惜しみ)。参加者の皆さんお  
疲れさまでした。

(記・馬場 清士)

